

耳鼻咽喉科・頭頸部外科【Stage1】

1. 実習の基本方針（目的・到達目標）

耳鼻咽喉科・頭頸部外科はヒトの感覚器のうち聴覚・嗅覚・味覚・平衡覚を扱う。また、耳科領域、鼻科領域、咽喉頭領域、頭頸部領域に分類される豊富なサブスペシャリティを有する。手術では、人体で最も小さな骨である耳小骨を顕微鏡下に操作するような耳科手術から、繊細さとダイナミックさ両方を兼ね備えた頭頸部癌の手術、鼻腔や咽喉の奥深くを内視鏡で操作するような手術など多くの手技がある。外来では乳幼児から高齢者に至るまでの幅広い年代の患者を診察する。

Stage 1 では下記の診療の基礎的事項について実習する。

- (1) 耳鼻咽喉科学的診察及び治療に必要な各種鏡検の基本的技術を習得する。
- (2) 聴力検査、平衡機能検査及びその他検査の原理を理解し、その検査手段を学習するとともに検査結果と疾患を結びつける。
- (3) 問診、診察、検査データから診断への思考力を養い、治療方針の立て方を学ぶ。
- (4) 各種手術における解剖、目的、方法を理解する。
- (5) 外来患者への問診に際し、マナーとコミュニケーション力の習得。

2. 実習の方法（内容・行動指針）

- (1) 外来患者の問診・診察を指導教員の下で行い、その診断過程に参加する。
- (2) 衛生的手洗い、手術的手洗い、滅菌ガウンと手袋の装着を実践の上、入院患者の診察、手術や処置に参加する。
- (3) 手術症例を担当し、病歴、診察・検査・画像所見、診断及び治療方針について、カンファレンスにてプレゼンテーションを行う。その結果を実習最後の総括にて、担当教員の前で発表し、質問に答えるとともにレポートにまとめる。
- (4) 診察実習：学生が互いに検者、被検者となり指導教員の下で行う。
- (5) 各種検査実習：聴力検査、平衡機能検査などを、学生が互いに検者、被検者となり指導教員の下で行う。
- (6) 手術症例や入院症例を検討するカンファレンスに出席し、疾患や治療方針について学ぶ。

3. 実習上の注意事項

- (1) 患者に不快感を与えないよう清潔な服装で実習にあたりると同時に、飛沫暴露から自分自身を守るためという意味でも正しく白衣やマスクを装着する意識を持つ。
- (2) 外来診療やカンファレンスの中で多くの患者の個人情報に触れることになるが、実習中に知り得た患者についての情報は決して他言しない。
- (3) 手術見学において学生同士の雑談は行わない。

4. 「医学生の実習における医行為と水準」の例示

1) レベル I：指導医の指導・監視の下で実施されるべき

耳鏡・鼻鏡・喉頭鏡による耳鼻科一般診察、問診、手術室における手洗い・ガウンテクニック・糸切り・縫合など、入院患者の処置（気管カニューレの交換、ガーゼ交換、抜糸）
聴力検査、平衡機能検査、超音波検査（頸部）

2) レベルⅡ：指導医の実施の介助・見学が推奨される

喉頭ファイバー検査、嚥下機能検査（嚥下内視鏡検査、嚥下造影検査）、外来手術や手術室における各種手術と術後管理

5. 実習スケジュール

実習はグループ全体で行う実習やレクチャー、総括（①～⑧）の他は、指導医のもとでマン・ツー・マン実習を行う。

	月	火	水	木	金
第1週 午前	オリエンテーション後 9:00～手術 or 9:00～外来	入院患者診察後 9:00～手術 or 10:00～外来	入院患者診察後 9:00～手術 or 9:00～外来	入院患者診察後 9:00～手術 or 10:00～外来	入院患者診察後 9:00～手術 or 9:00～外来
午後	13:30～耳鼻科外来 耳鼻咽喉診察・ファイバー実習 (重見、古屋)	13:30～耳鼻科外来 聴力検査実習 (木津) 16:00～カンファレンス	実習補足日 or レポート作成	13:30～5 新カンファ室 めまいレクチャー 平衡機能検査実習 (渡辺) 16:00～カンファレンス	13:30～耳鼻科外来 顕微鏡・エコー実習 (吉永、岩田)
第2週 午前	入院患者診察後 9:00～手術 or 9:00～外来	入院患者診察後 9:00～手術 or 10:00～外来	入院患者診察後 9:00～手術 or 9:00～外来	入院患者診察後 9:00～手術 or 10:00～外来	入院患者診察後 9:00～手術 or 9:00～外来
午後	実習補足日 or レポート作成	14:00～耳鼻科外来 嚥下とカニューレ実習 (立山) 16:00～手術症例カンファレンス	実習補足日 or レポート作成	15:00～5 新カンファ室 総括：レポート症例発表(渡辺) 16:00～カンファレンス	実習補足日 or レポート作成

※ 集合時間 毎朝 8:10

集合場所 5階新病棟 耳鼻咽喉科カンファレンス室

レポートは第2週（金）17:00までに、メールで自己評価表とあわせて教育医長まで送付。